

ほおばる幸せ。



TOYAMA MAI
2025

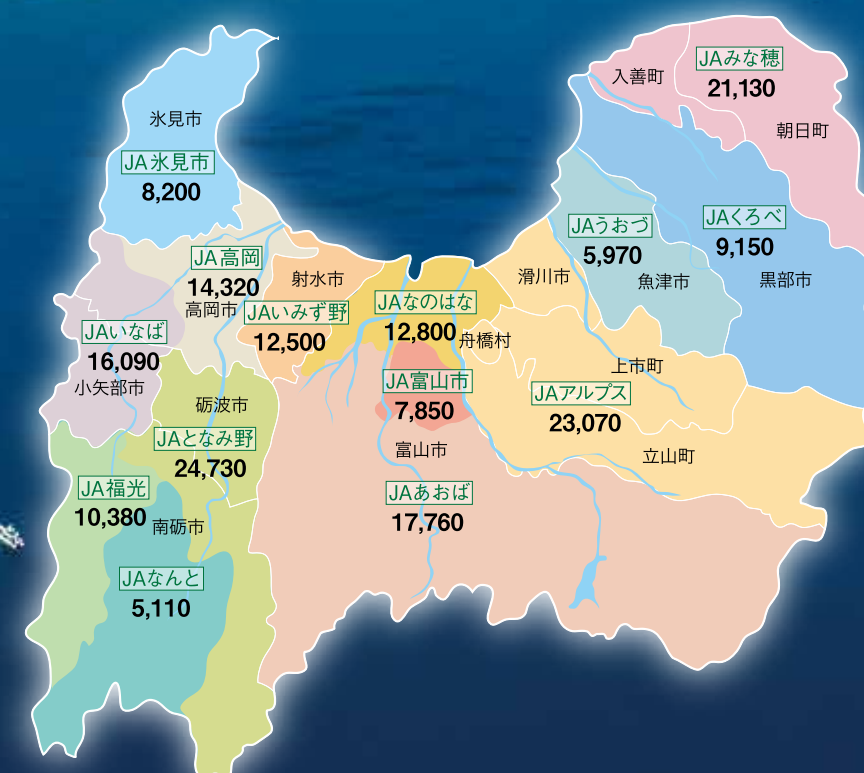
水は平野を潤し、風は情熱を伝える。
私たちは、富山の恵みを、未来へつなぐ。

令和6年産 JA別水稻収穫量

県合計
189,100トン

県内14のJAは、それぞれの地域で生産者・関係機関と一体になって、高品質・良食味米の安定生産に取り組んでいます。

収穫量の県合計は、JA・市町村ごとの
横上げ値であるため、合計量が一致しない。



富山の恵まれた米づくり環境。

その環境と、作る人の意欲が凝縮された富山米。

3,000m級の北アルプスを備えた山々。

山裾からは日本有数の急流河川が清冽な流れとなって、

扇のように開ける肥沃な富山平野を潤し、深い海底谷を持つ富山湾へとそそぎ込みます。

農村に受け継がれる先人の知恵と技術がたっぷり詰まった、

富山の恵み「富山米」をご堪能ください。



立山連峰からの
豊かで清冽な水

富山の水

富山の暮らしや農業を支えている豊かな水は、標高 3,000m 級の立山連峰の雪どけ水が水源。その雪どけ水は急峻な地形を一気にくだり、富山湾に流れ込みます。そのため、つねに清らかで、夏場でも冷たい水が水田に運ばれます。



生産者・JA グループ・

富山県の ゆるぎない結束

富山の人

全国の食卓に安全・安心な美味しい富山米を届けるため、「ほおぼる幸せ。富山米」をスローガンに、生産者・JA グループ・富山県が一体となって、生産推進大会・座談会・生産部会・各種研修会等を開催するなど、真摯に富山米の生産・指導・流通等に取り組んでいます。

富山の大地

立山連峰から流れる急峻な河川は、北アルプスの湿原や森林地帯の豊富な栄養を含んだ土を扇状地にもたらすことで「富山平野」をつくりました。さらに土づくりに力を入れることで、稲が健やかに育つ肥沃な大地となります。



養分をたっぷり蓄えた
肥沃な大地

富山の種子

富山県は全国一の「水稻種子」出荷県。全国で県間流通する約6割を担っており、出荷される種子の品質は全国からも高く評価されています。また、富山の生産者は米づくりにおける種子の重要性を認識し、高い種子更新率（品種の純粋性を備えた種子を毎年、新たに用いる比率）を保っています。優良な種子で育てられたお米は、品種固有の食感・食味をしっかり持っています。



高い「品質」と
「種子更新率」



笑顔ひろがる、毎日「ふふふ」。

富富富 中生

富山の富富富（ふふふ）。
それは清らかな雪解け水と、豊かな大地、
作り手のまっすぐな想いが育んだお米。
約15年もの年月をかけて育成したそのお米は、
夏の暑さにも、風にも、病気にも強く。
使用する化学肥料や農薬を減らして、
人と環境へのやさしさに徹底してこだわっている。
炊きあがった、その粒はツヤがあり、粒立ちがよく。
噛むたびに、一粒一粒の味わいがじんわりと口いっぱいに
広がり、思わず「ふふふ」と笑みがこぼれる。
冷めてもおいしく、お弁当やおにぎりにもぴったり。
おいしさが長くつづくこと、それは幸せな時間が長くつづくこと。
毎日の食事に「ふふふ」と笑顔が、ひろがる時間を。

「富富富」の名称にこめられた想い

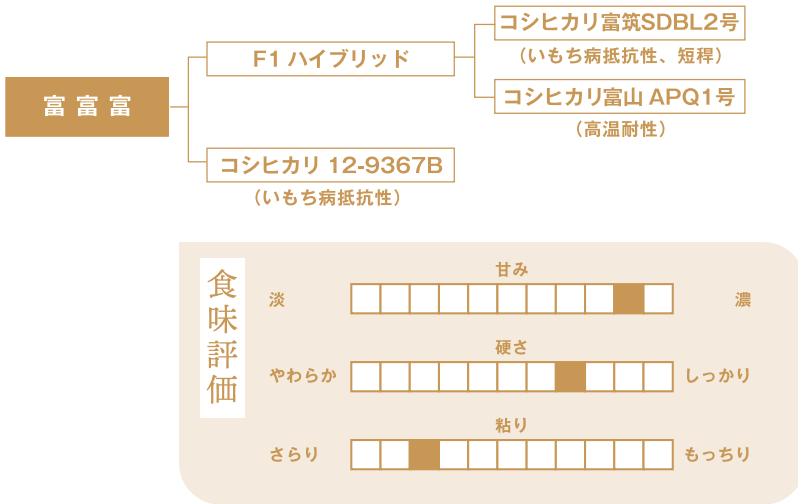
「富富富」は、富山の水、富山の大地、富山の人が育てた富山づくしのお米であることをあらわしています。
そして、ごはんを食べた人に「ふふふ」とほほえんで、しあわせな気持ちになってもらいたいという想いも込めました。
豊かさや、めでたさにつながる「富」の漢字。食べてうれしい、もらってうれしいお米が「富富富」です。

「富富富」開発ストーリー

平成 15 年～	高温でも高品質なお米となる遺伝子の 検索・特定に着手
平成 24 年～ 25 年度	次の 3 つの特性を「コシヒカリ」に交配 1. 高温に強い 2. 草丈が短い（倒伏に強い） 3. いもち病に強い
平成 26 年～ 28 年度	約 3,000 個体から、 3 つの特性を併せ持ち、 食味の最も優れた 1 系統を選抜、 「富富富」と命名
平成 29 年度	県内 23 ヶ所で栽培実証 キャッチコピー・ロゴデザインを発表
平成 30 年秋	本格デビュー
令和 7 年 2 月	新キャッチコピーを発表

平成30年にデビューした富山県生まれの品種。
農薬や肥料を減らした環境にやさしいお米。
甘み、しっかりとした粒感が人気です。

「富富富」は、
生産者登録制で生産された
高品質・安心・安全のお米です。

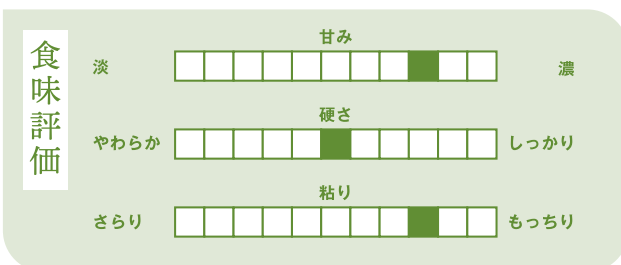
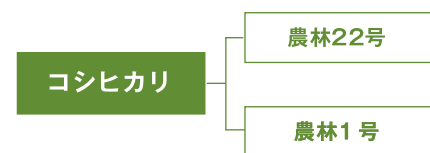


「富富富」は、富山県生まれの中生品種です。香り高くつやがある炊き
上がりや、「しっかりした食感」、「喉ごしが良い」食味が特徴で、和・洋・
中の色々なおかずや米料理に合います。また、冷めても固くなりにくく、
粒立ちや食味の良さが保たれ、お弁当やおむすびなど、ふだん使いに
もピッタリの万能米です。



コシヒカリ

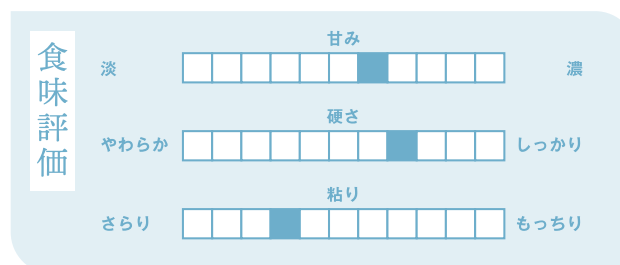
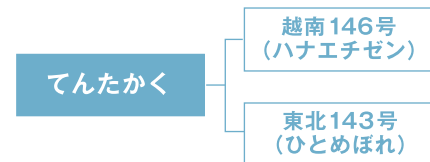
中生



支持されています。

てんたかく 早生

早生



また、食感が軽やかで味があっさりしており、若い世代の方にも好評です。



富山のお米 品種紹介
うるち米



富山のお米 品種紹介
酒造好適米

ごひゃくまんごく 五百万石 早生

育成者 | 新潟県 育成年 | 1957 年

大粒で心白が大きく、麴が作りやすく酒質が端麗できれいなことが特徴。米を蒸した際に粘らないため、外硬内軟の蒸米に仕上がります。また、やや硬めで溶けにくい米質のため、繊細な味わいをもたらすことが可能で、酒造好適米の代表的な品種の一つです。

おやまにしき 雄山錦 早生

育成者 | 富山県 育成年 | 1997 年

雄大な立山連峰の主峰「雄山」に由来し、豊かな自然や清冽な水に育まれ、山々が錦繡に染まる頃に収穫されることを願って命名。吟醸酒向きの品種を目的に育成。大粒で心白は大きく、発現率の高い品種。もろみで溶けやすいため加工適正にも優れています。

とみのかおり 富の香 晩生

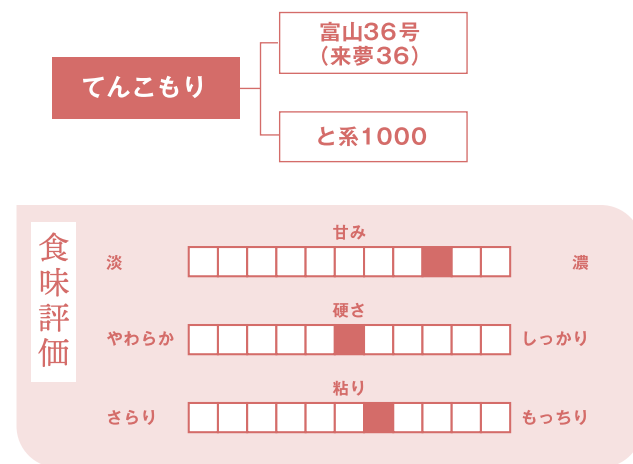
育成者 | 富山県 育成年 | 2008 年

富山の美しい自然を連想させる香^{かぐわ}い酒をイメージして命名。山田錦相当の酒造適性と、富山県に適する栽培特性を兼ね備えた品種を目標に、山田錦と雄山錦を交配し育成。山田錦よりも粒は大きく、心白の発現率も高いため、大吟醸クラスの高級酒の原料に適しています。

甘みたっぷり、食べごたえしっかり

てんこもり 晩生

てんたかくに続いて富山県で誕生した品種。
甘みたっぷり、大粒で食べごたえ。
全国からも一目置かれるおいしさです。



「てんこもり」は、富山県生まれの晩生品種です。「てんこ」は富山弁でてっぺん、頂という意味。最高のおもてなしをするという意味から名付けられました。炊き上がりがツヤツヤして美味しく、甘みの強いことが特徴。粘りと硬さのバランスが良く、「食べごたえがある」と評価を得ています。また、つゆとの相性も良いため、丼ものにもおすすめです。



富山のお米 品種紹介
もち米

とみちから 早生

育成者 | 富山県 育成年 | 1982 年

玄米の光沢も外観品質も良く、搗精特性や餅質についても良好です。また、おかき（米菓）への加工適正にも優れており、富山県でのみ作付されている品種です。

しんたいしょうもち 新大正糯 晩生

育成者 | 富山県 育成年 | 1961 年

もちに加工した際の、なめらかで伸び・粘り・こしのある食感と、噛めば噛むほど餅の味わいが口広がる風味の良さが絶品。「幻のもち米」と呼ばれています。



富山のお米紹介
海藻アルギット米

輝き、舌触り、香りが違います

海藻アルギット米 コシヒカリ(特別栽培米)

海の恵みのミネラルやビタミンを
土に運び栽培しました。



海藻アルギット米とは

30年以上の歴史があるお米です。
アルギットとは北欧の美しい海で、太陽と海の栄養分をしっかりと吸収して育った 100%天然海藻です。そのアルギットを使用した「海藻アルギット農業」は土壌の微生物を増殖させ、土壌環境を改善し、肥料の効果を高めて作物を健康に育てます。
さらに、天然粘土や良質の有機肥料を使用し、徹底した土づくりや、生育に応じたきめ細かな栽培管理を行っており、化学肥料を有機肥料に換えただけの栽培方法とは根本的に異なります。
米作りに情熱をもった農家がこだわりの農法で生産することで、コシヒカリの持つ能力を最大限に引き出し「輝き」「舌触り」「香り」ともに最高のコシヒカリ、それが「海藻アルギット米」です。

海藻アルギット米の特徴（稲のすがた）

「海藻アルギット米」の稲の姿は、元気そのもの。稲株は豪快に開き、根張りが良く茎は太く丸くなります。土をがっしりつかんでいるかのように根が張るのが特徴で、その根と茎が栄養分をはこび元気でたくましい稲を育てます。

持続可能な米づくり

国の「みどりの食料システム戦略」における 2050 年の目標の「化学農薬 50%低減」「化学肥料 30%低減」を達成しており、肥料における有機肥料の割合は 70%を超えていることに加え、マイクロプラスチック問題にも取り組み、樹脂皮膜を使用しない肥料の採用も進めており、安全性や環境負荷にも配慮するなど、長年にわたって持続可能な米作りに取り組んでいます。



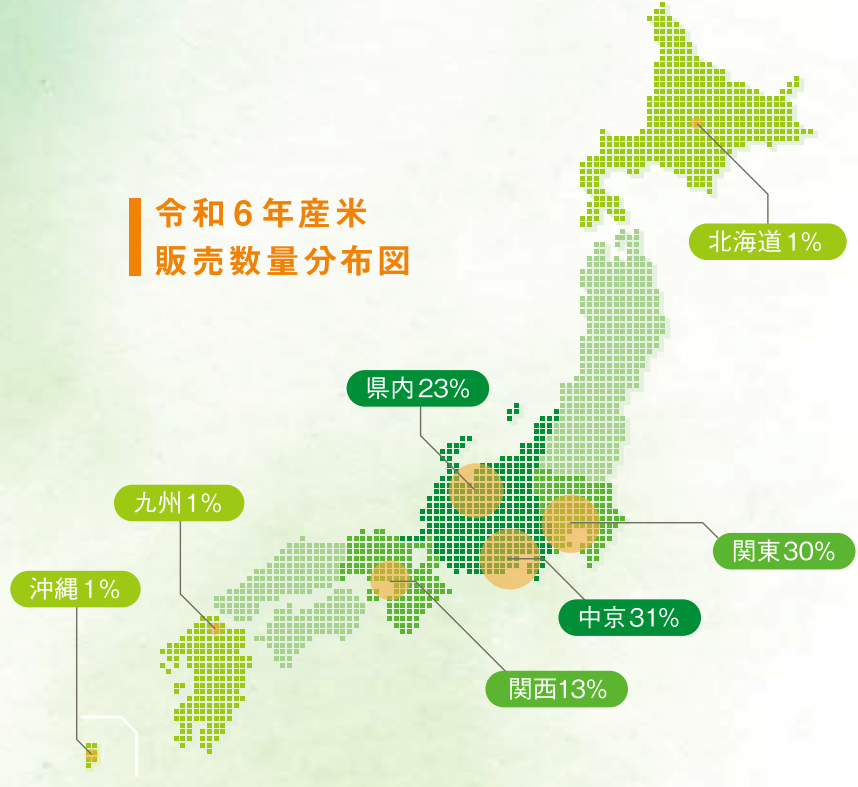
一般栽培との比較（左：一般栽培米 右：海藻アルギット米）

おいしさを全国へ。

水稲品種別作付面積の推移

(単位:ha)

区分		令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
うるち米	コシヒカリ	22,360	23,000	24,300	24,800	25,300
	てんたかく	3,600	3,500	3,400	3,600	3,700
	富 富 富	2,805	2,355	1,640	1,445	1,392
	てんこもり	2,300	2,300	2,100	2,000	2,100
	そ の 他	2,713	2,025	1,971	1,865	2,012
	酒造好適米	718	707	693	713	701
	小 計	34,496	33,887	34,104	34,423	35,205
も ち 米		1,064	1,113	1,096	1,077	1,095
合 計		35,560	35,000	35,200	35,500	36,300



生産・販売

確かな品質と安心を。

生産者一人ひとりが品質にこだわり、関係機関が一体となって「高品質・安心・安全」な米づくりを徹底しています。



令和7年産水稻の生産振興基本方針より（富山県米作改良対策本部）

1 多様なニーズに対応した 県産米の品揃えの充実

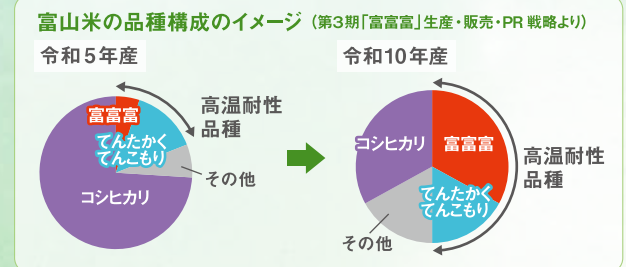
- 「富富富」は、生産者登録制による高品質・良食味米の確保や生産拡大を図り、「富富富」ブランドの確立を推進
- 「コシヒカリ」は、高温等の気象変動に対応した技術の徹底により、安定した高品質・良食味を確保し、ブランド力を向上
- 業務用米は、気象変動に強い「てんたかく」「てんこもり」を中心に、低コスト・安定生産を推進

2 高温等の気象変動に打ち勝つ米づくり

うるち米1等比率 90%以上
高温耐性品種の作付割合 30%以上

高温耐性品種への作付への誘導（コシヒカリ偏重の是正）

- 高温条件でも品質が安定している「てんたかく」「富富富」、「てんこもり」の作付割合の拡大
- 労働力や機械・施設能力等に応じた、適期作業が可能な品種構成への誘導
- 品種構成は、早生20：中生60：直播コシ10：晩生10を目標に誘導



出穂後の高温の回避

- 「コシヒカリ」栽培における5月15日を中心とした田植えの確実な実施
- 田植日に応じた計画的な育苗作業（浸種・播種）の実施
- 「コシヒカリ」の直播栽培の推進による作期幅の拡大



3 低コスト・省力的な米づくり 水稻直播栽培面積4,000haに誘導

- ICT やロボット技術等を活用したスマート農業の推進
- 直播栽培等の低コスト・省力技術の普及拡大
- 担い手への土地利用集積や農地の大区画化等による作業の効率化や、施設・機械の効率的な利用等による生産費の削減
- 土壌条件や生育診断等による適正な施肥や病虫害発生予察を踏まえた防除による資材費の削減

4 人と環境にやさしい「安全・安心」な米づくり 「とやまGAP」の実施、生産履歴記帳率100%

- 優良な種子を用いた、種子更新や種子消毒の徹底等による種子伝染性病害の発生防止
- 富山県適正農業規範に基づくGAPや第三者認証GAP及び生産履歴記帳の推進、農薬使用基準の遵守と周辺への飛散防止
- 「富富富」の導入を始めた化学合成農薬や化学肥料の低減推進と温湯種子消毒等環境にやさしい技術の活用
- 農薬の危害防止や農作業事故の防止、熱中症対策等の農作業安全を推進

高品質を維持するための保管体制

県内で収穫されたお米は、高品質かつ良食味に保つため、一定の温度・湿度で管理できる低温倉庫と、バラもみ状態で鮮度を落とさず保管できるカントリーエレベーターのサイロで、徹底した管理のもと、保管しています。

(単位：玄米トン)

区分	倉庫	農 業 倉 庫		営 業 倉 庫		計	
低 温		120,700	42%	75,400	26%	196,100	68%
バラもみ		90,300	32%	-	-	90,300	32%
計		211,000	74%	75,400	26%	286,400	100%

令和7年7月現在（標準収容力）



バラもみがサイロ保管されているカントリーエレベーター（県内32棟）

JA米の取り組み

JA米とは（次の条件をすべて満たすもの）

- 品種が確認できた種子により栽培した米穀
- 登録検査機関で検査された米穀
- 生産履歴が記録され、JAが確認し適切と認めた米穀

令和6年産米の集荷実績に占めるJA米の比率は、99.8%となりました。引き続き、JA米比率 100%を目指します。

残留農薬等のモニタリング検査

- 安全性の確認のため、県下全域を対象とした残留農薬等のモニタリング検査を実施しています。

令和6年産米検査実績

- 残留農薬 300点
- カドミウム 500点
- ヒ素 50点

- また、取引先からの要請（残留農薬、カドミウム、DNA型鑑定等）があれば、協議し対応いたします。

富山県適正農業規範（とやまGAP）の取り組み

安全な農産物を求める声に応えるため、生産者のGAPチェックシートによる自己点検と農作業の改善に努めています。



異品種・異物の混入防止

生産者への啓発活動をはじめ、JA等における乾燥調製保管施設や農業倉庫などに対して適正な管理・運営と5S活動の徹底を指導することにより、異品種や異物の混入防止を図っています。





日本海側最大の斜張橋
新湊大橋



富山の魅力
全国へお届け！



深いV字峡、絶景を走る
黒部峡谷 トロッコ電車



江戸初期の禅宗寺院の傑作
国宝 瑞龍寺



富山駅北で旅人を出迎える
富岩運河環水公園



春にだけ現れる絶景
立山 雪の大谷



富山はチューリップ球根出荷量日本一
チューリップ畑



哀愁漂う音色と踊り
越中八尾 おわら風の盆



落差日本一、大迫力の
黒部ダム

ほおぼる幸せ。

富山米
TOYAMA MAI
2025